

同胞の急務

して更に一段進歩せしむることになるのである。

故に吾々日本人にして、此の長所は、世界到る處で最も發展して、其の國人と融和する能

力は、むるの傍ら、吾々の特性をも養育する國として、世界的文明に貢献することなる點は、懸念ねばならぬのである。但し如何なる善事と雖も、施すに其の方法手続きを得ざれば却つて誤解を招くべし。吾々の長所も亦外國に移入するに際しては、深甚の反省を子孫に傳ふるには、深甚の反省を要する。

仙霞雨露詩稿



我國が獨逸と敵國關係にある現

一旦室を出た候は、都筑氏

手が豈以て知ら
せたき獨逸氣質
俘虜を通して觀たる獨逸
陸軍中將 堀内文次
獨逸氣質を知るは刻下の
急務

戊子農史二月

以て同脳の発達を高めれば、
である。

に、我が民族特有の美點を發

NOTICIAS DO BRAZIL
Publicado semanalmente
Rua Conselheiro Furtado
No. 89
Caixa Postal H
Tele. Central, 2778
S. Paulo, Brazil
Proprietário e editor
Seisaku Kuroishi
Assignaturas
por Anno — 10\$000
„ Semestre — 8\$500
„ Mez — 1\$000
„ Semana — \$800

主る迄、一々分類將
に供し、決して空
なことはしない。な
く嘆き残りの如きも
木を棄てないで
の或者は、マツチ
に薬を附けて、今
と謂つて居たこと
守るのは、決し
めではない、彼等
は奇薦の爲で
多額の金がある
貴澤をしたり、大
な事は絶體にしな
五厘の鈐紙を購つ
理の釣錢を要求す
處所にて、銀
は總べて之れを銀
の道を忽かせにし
引禁止令の發布の
間に預金をして居
間かん事になつた
足利子を請求して居
こゝにして其の説
断念する事がで

殖民地觀

風潮と農産今や漸く一家民族並みに悲惨な事に遭ひたるん事にが悲惨でござり倒され未完) 未完) 未完) 未完) 未完)

の措置は乃ち殖民者を幸福のあります。世の中に何のありますまい、身心のこひましても殖民地に於て枕を並べて病床に呻吟するものはありますまい。身心のこひましても殖民地に於て枕を並べて病床に呻吟するばかりでなく切り拓いた雑木叢り蔽ふて貴き働きを辞さし種子は雜草の爲めれて收穫を與へません。尊きを空費した上に生命迄失澤山あります、殖民者にぞ怖るべきは病氣でありますあり土味亦肥沃であるイタ殖民地の人々はも一つの幸運をもつてゐます、即ち地區の割當かである事で、而も湯綱とし小河を差挾んで區劃を立て際は感服の外はありません。この小河は殖民者に作業上多を與ふるからで有升(績)の猫を見よ。

讀者記者

衛生

國便合二が居る事があり、時には醫者の技術でさへ丁らない潜行性の病があつて刻々に迫つてゐる事もある、従つて厳密に斯うした状態を明瞭と云ひ得るが六ヶ敷い譯であるが大體の標準を述べること。第一は身體の何處にも異常の覺へぬ事。第二、食物に味あり仕事に氣乗る事。第三、仕事の手スラスラと運び、其成績其人日常の平均量を下らざること。第四、心愉快にして落着きたること。第五、身体が中々左様には行かぬ勝のもので調子の狂ふ事が多い、それが急に或は漸々に氣が附かぬ間に起り、そのままつてゐる人なら先づ普通に健康者として云ひ得ること。第六、遂には立派な病氣となつて現れて来る事。第七、人體はどんな文明の諸機械も及ばぬ復雜した個の機關であることを考へるならば全體に對する調子と云ふ事が如何に影響を與へるのであるか。略は想像され得る事と信ずる、此理由が平凡な次の注意點を述べる骨子である。

外界に對する事柄を除外して各個人の間に就て考へて見ると飲食の消化、排泄(大小便、汗)呼吸、循環、睡眠、これらが機關動作の結果となるのであるから略は想像され得る事と信ずる、此理由が平凡な次の注意點を述べる骨子である。

飲食の消化に對しての尺度は食慾で、美味いと云ふ事が限度である。近來は科學的に調べ上げた標準食なものがハケ問敷云はれてゐる。けし封局差異あるが、居る事があり、時に各自の工夫が要るには此處に各自の工夫が要る。何なん場合でも眞實に美味い程度には此處に各自の工夫が要る。

健康の徵と日々の注意點(上)總述する。

第一は身體の何處にも異常の覺へぬ事。第二、食物に味あり仕事に氣乗る事。第三、仕事の手スラスラと運び、其成績其人日常の平均量を下らざること。第四、心愉快にして落着きたること。第五、身体が中々左様には行かぬ勝のもので調子の狂ふ事が多い、それが急に或は漸々に氣が附かぬ間に起り、そのままつてゐる人なら先づ普通に健康者として云ひ得ること。第六、遂には立派な病氣となつて現れて来る事。第七、人體はどんな文明の諸機械も及ばぬ復雜した個の機關であることを考へるならば全體に對する調子と云ふ事が如何に影響を與へるのであるか。略は想像され得る事と信ずる、此理由が平凡な次の注意點を述べる骨子である。

外界に對する事柄を除外して各個人の間に就て考へて見ると飲食の消化、排泄(大小便、汗)呼吸、循環、睡眠、これらが機關動作の結果となるのであるから略は想像され得る事と信ずる、此理由が平凡な次の注意點を述べる骨子である。

飲食の消化に對しての尺度は食慾で、美味いと云ふ事が限度である。近來は科學的に調べ上げた標準食なものがハケ問敷云はれてゐる。けし封局差異あるが、居る事があり、時に各自の工夫が要るには此處に各自の工夫が要る。

健康の徵と日々の注意點(上)

第一條 高等學校令

高等學校令

第一條 高等學校は男子の高等普通教育を完成するを以て目的とするに國民道德の充實に力むべきものとす

第三條 高等學校は官立公立又は私立であることを要す	一學級の生徒定數は四十人以内とする
第四條 私立高等學校に財團法人たることを要す但し特別の必要により學校經營のみを目的とする財團法人が其の事業として之を設立する場合に於ては此の限に在らず	第五條 前條の財團法人は高等學校に必要な設備又は之に要する資金及少くとも高等學校を維持するに足るべき收入を生ずる基本財産を有することを要す但し其の財産の額は五十萬圓を下ることを得ず現金又は國債證券その他の文部大臣の定むる有價證券とし之を供託すべし
第六條 公共及私立の高等學校の設立廢止は文部大臣の認可を受くべし	第六條 高等學校の修業年限は七年とし高等科三年尋常科四年とす
第七條 高等學校の修業年限は七年とし	第七條 公立及私立の高等學校は
第八條 高等學校高等科を分ちて文科及理科とす	第十七條 高等學校の設備、編制、學科目及其の程度、教科書並生徒の入學退學及懲戒、授業料入學料等に關する規程は文部大臣之を定む
第九條 高等學校には高等科を卒りたる者の爲に專攻科を置くことを得其の修業年限は一年とす	第十八條 公立及私立の高等學校は當りの方は至急住所氏名、及び書留番號御通知下され度候也
第十條 高等學校には特別の必要な専攻科を卒りたる者は得業士と稱することを得専攻科に關する規程は文部大臣之を定む	送金者諸君へ
第十一條 高等學校尋常科に入學することを得る者は當該學校豫科を修了したる者、尋常小學校を卒業したる者又は文部大臣の定むる所に依り之と同等以上の學力ありと認められたる者とす	送金者マツダスチチ
第十二條 高等學校高等科に入學することを得る者は當該學校尋常科を修了したる者、中學校第四學年を修了したる者又は文部大臣の定むる所に依り之と同等以上の學力ありと認められたる者とす	五ミル五百コンキスター 十五ミル マカウーバス 九、二五
第十三條 高等學校の生徒定數は高校令及高等中學校令は之を廢止す等科四百八十人以内尋常科三百二舊令に依る高等學校は之を本令に依り学校に在りては專攻科を除き六百前項の高等學校には當分の内第十三人以内とす	八、三二 月不明、五 八、三一 一〇、一九
第十四條 高等學校に於ては同科同學年の生徒を以て學級を編制すべし	第二十條 本令に依らざる學校は勅定規程に別段の定ある場合を除く外高等學校と稱し又は其の名稱に高等學校たることを示すべき文字を用ふることを得ず
第三條 高等學校は官立公立又は私立であることを要す	明治二十七年勅令第七十五號高等學
第四條 私立高等學校に財團法人たることを要す但し特別の必要により學校經營のみを目的とする財團法人が其の事業として之を設立する場合に於ては此の限に在らず	臣の定むる所に依り學科目の種類に從ひ學級の異なる生徒を合して同時に之を教授することを得
第五條 前條の財團法人は高等學校に必要な設備又は之に要する資金及少くとも高等學校を維持するに足るべき收入を生ずる基本財産を有することを要す但し其の財産の額は五十萬圓を下ることを得ず現金又は國債證券その他の文部大臣の定むる有價證券とし之を供託すべし	第六條 高等學校の教員は文部大臣の授與したる高等學校教員免許状を有する者たることを要す但し其の財産の額は五十萬圓を下ることを得ず現金又は國債證券その他の文部大臣の定むる有價證券とし之を供託すべし
第六條 公共及私立の高等學校の設立廢止は文部大臣の認可を受くべし	第十七條 高等學校の設備、編制、學科目及其の程度、教科書並生徒の入學退學及懲戒、授業料入學料等に關する規程は文部大臣之を定む
第七條 高等學校の修業年限は七年とし	第十八條 公立及私立の高等學校は當りの方は至急住所氏名、及び書留番號御通知下され度候也
第八條 高等學校高等科を分ちて文科及理科とす	送金者諸君へ
第九條 高等學校には高等科を卒りたる者とす	送金者マツダスチチ
第十條 高等學校には特別の必要な専攻科を卒りたる者は得業士と稱することを得専攻科に關する規程は文部大臣之を定む	五ミル五百コンキスター 十五ミル マカウーバス 九、二五
第十一條 高等學校尋常科に入學することを得る者は當該學校豫科を修了したる者、尋常小學校を卒業したる者又は文部大臣の定むる所に依り之と同等以上の學力ありと認められたる者とす	八、三二 月不明、五 八、三一
第十二條 高等學校高等科に入學することを得る者は當該學校尋常科を修了したる者、中學校第四學年を修了したる者又は文部大臣の定むる所に依り之と同等以上の學力ありと認められたる者とす	第二十條 本令に依らざる學校は勅定規程に別段の定ある場合を除く外高等學校と稱し又は其の名稱に高等學校たることを示すべき文字を用ふることを得ず
第十三條 高等學校の生徒定數は高校令及高等中學校令は之を廢止す等科四百八十人以内尋常科三百二舊令に依る高等學校は之を本令に依り学校に在りては專攻科を除き六百前項の高等學校には當分の内第十三人以内とす	明治二十七年勅令第七十五號高等學
第十四條 高等學校に於ては同科同學年の生徒を以て學級を編制すべし	臣の定むる所に依り學科目の種類に從ひ學級の異なる生徒を合して同時に之を教授することを得

又
は

土地賣

した如く Heitor Lagré 謂
となりつゝあるは私共の喜び
かちに押し寄せて來る殖民民
私共の希望する條件に叶ふ
吉がエートル、レグルー驛
に其發展を阻害せられ、天
は恰も私共日東男子の爲
ます。

賣り出す土地は「サンバウロ
隣接し地質は所謂
所有のサンタマリヤ
三百アルケーレスのロ
買契約成立の時

三年後に
一年後に
二年後に

イタコロ
Escritorio
Fazenda

ソロカバナ
廉價にて年賦
最後の六分の一拂込の
賣出す土地は所有權
切の書類を一覽に供
シヤリヤ驛より八
りの道路好良にして
地には既に百アルケ
又驛より六キロメ
設くべし、氣候溫順
アルケールに五十
す、希望の御方は左
月二十四日 Eng. Eduard
Rua do Rosario,
Ernesto Cale
Estação Rancharia

do Los
No. 12
effi
ia,

ステ線に於ける同胞發展の
あります。
今日のノロエス泰沿線に於
ることが出来ませんのに、
最近迄土人が居住して居た
本殖民會社の所有地で當種殖
が供へてくれた様なもので
を有り儘残して置かれ
から云ふても既に
るが、今日迄一人の
ります、土地の支
程寛大にして殖民
希望者は百聞一見にしあ
なく、當殖民地の實情調査
望みます。御照會は總て左
等地を
却す

土地賣却

豫期した如く Heitor Legui 驛はノロエヌテ線に於ける同胞發展の中心となりつゝあるは私共の喜とする所であります。我れがちに押し寄せて來る殖民者の爲に今日のノロエヌテ沿線に殆んど私共の希望する條件に叶ふ土地を得ることが出來ませんのに、獨り吾かエートル、レグルー驛は極く最近迄土人が居住して居た爲めに其發展を阻害せられ、天與の富源を有りの儘、殘して置かれたのは恰かも私共日東男子の爲めに神様が供へてくれた様なものであります。

今回賣り出す土地は「サンバウロ」上地材木殖民會社の所有地で當殖民地と隣接し地質は所謂、パウダリヨ地質で、其肥沃なるは如何なる穀類の栽培にも適すことを保證致します。衛生の上から云ふても既に五家族の同胞殖民者があるが、今日迄一人の病者無きに徵して明白であります、土地の支拂條件は他に比を見ざる程寛大にして殖民者の便宜を計つてゐます。希望者は百聞一見にしからず、當殖民地の實情調査申すと通り此絶好の機會を逸することなく、當殖民地の上位希望の土地を撰定せられんことを望みます。御照會は總て左記宛に願ひます。

◎各國電報

◆ 日支秘密條約ニ支那

日本政府が平和副使牧野男に日支秘密條約を公表すべく電命したとの報は支那全國を通じ歓喜を以て迎えられたり。(北京發十四日電)

◆ 日本大使館ニ日支關係

當地日本大使館は支那若し日本に定し居れり(羅馬發十七日電)

◆ 國際聯盟ニウヰルソン大統領

ウヰルソン大統領はウヰルソン大統領は調印したる國際聯盟案の朗讀を終りて左の實を舉べしと(巴里發十四日電)

◆ ウヰルソン大統領歸國期

ウヰルソン大統領は來る廿四日ボストン發十五日電)

◆ 日支問題

支那政府は支那和平使節に電命して曰く、事情の許す限り平和會議に於て一千九百十五年日支軍事協約二十一ヶ條の要求及び一千九百十八年に於ける膠州灣鐵道及び青島鐵道覺書を發表すべしと(ボストン發十五日電)

◆ 猛擊者捕はる

巴里來電に依ればクレマンソーフ氏は自動車に搭乘せんとする刹那何者かの爲めに短銃を以て五發猛撃され頭部及び肩部に輕傷を負ひたりと(紐育發十九日電)

◆ 最高參謀會議中止

巴里來電に依ればクレマンソーフ氏は負傷したるが幸ひ輕傷にして徒步にて私邸に入られたり犯人はエミリオ、コタンと稱するオアズ区クレユ産れの者なりと自白せるが露國人ならんとの疑ひあり(紐育發十九日電)

◆ 猛擊者捕はる

クレマンソーフ氏生命に別條なし(クレマンソーフ氏の負傷は甚だ輕微にして午後に至り同氏は長椅子に倚りて親近の人々と談話を交へ居れり)(巴里發十九日電)

◎ 雜報

及ビ米國大使來聖

▼ 市民の歡迎盛大を極む
目下サントス港に碇泊中の北米合衆國の艦隊司令官ケーパートン提督は當市電燈電力會社社長マック、コン商務各長官等の出迎を受け政府よりチル氏の宅にモルガン大使は北米

迎を受られたるがケーパートン提督は當市電燈電力會社社長マック、コン商務各長官等の出迎を受け政府よりチル氏の宅にモルガン大使は北米

◆ 初日勝負

△ 割れ返る大人氣の初日

◇ 東西の三横綱捕つて勝を占める

春場所勝負

原籍

尋人

寫眞

石井寫眞館

Praga da Republica So

電話

Rua das Laves No. 226

